



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 14 (2014年4月発行)

支援者の皆様へ

イースター（復活祭）のご挨拶

東日本大震災から三年が経ちました。福島では岩手、宮城とは違う苦しみが広がっています。災害は、多くの場合人々の間に互いを思いやる気持ちを起こさせ「結束」を作り出すものです。しかし、放射能災害は、結束の代わりに「分断」を作り出しました。家族がバラバラにされ、地域社会が散り散りにされ、補償金をめぐって人々の心まで分断されています。悲しいことです。残酷な死を復活という事実で克服されたイエスを覚えつつ、福島に寄り添わせていただくことを願ってきたFVIはアートを通して目の前の現実を超えた希望をお伝えしたく「創作アート展」を開催させていただきました。(代表・神田英輔)

創作アート展（福島未来会議⑤）開催（福島県いわき市）



去る月8日から13日までの6日間、いわき市文化センターにてFVI主催、日本ローザンヌ委員会・バイブル&アート後援の創作アート展「だからこの時代に生まれた〜フクシマを描く」が開催された。

昨年秋、9名のクリスチャンアーティストたちが一同に集い作品制作の構想を練るために一泊研修を行った。特別許可を得て放射線防護服に身を固め福

島第一原発から5キロ地点に放置されたままの福島第一聖書バプテスト教会大熊会堂も訪れ、神がこの時代に語りかけられるメッセージを聴かせていただいた。

出来上がった作品は、絵本、油彩、アクリル、木製品、ガラス工芸、散文詩など多岐にわたる25点。未だに仮設住宅での生活を強いられている方々の手工芸品も同時に展示され、来場者は外国からの訪問者を含め福島県内外から250名を超えた。

「写真では被災地の現状が伝えられているが、絵画には人間の目から入った現状を自分の感情を込めながら表現されていて良かったです。せめて福島県の方々だけには皆さんに見ていただきたいです。作者には感謝、主催者に感謝。」「様々な色、光、形を通して、今現在の自分の心にしみじみと伝わってくるものがありました。この地に対して、日本そのものの、私た



ちに対して表されたそれぞれのアーティストの皆様の表現、美の力、そしてそれを生み出す源の力、神様のみこころ、それを見せていただきありがとうございました。この地で営まれたこの催しの意味、生み出される喜び、静かな愛、優しい気持ち、それを胸に、また自分の生きる地に帰ります。」

「福島の痛みをご自身の痛みとして受け取り、表現してくださったアーティストの皆様。感謝します。ありがとうございました。」「福島第一発電所から10kmのところにある家には週に一度しか帰れない。いわき市に落ち着いたけれど、ここが富岡の家を出



て5カ所目。三年の月日は短く、これからさらに短いかもしれない。今は只、復興が一日も早くと祈るばかり。体はともかく、心が折れないように。ありがとうございました。」

地方メディアが取り上げる中、いわき市における一回限りの展覧会ではもったいないとの声が相次ぎ、現在、北米や国内NPOなどから再展示の要望が寄せられている。

湯本沙友里・準スタッフ、エチオピア・ケニア研修訪問（2013年6月～2014年3月）

創立以来、FVIのウェブサイトを担当してくれている湯本準スタッフは、FVIのエチオピア・パートナー団体での研修など、長年の希望だったアフリカを3月末まで訪問中。長期滞在地にアフリカを選んだ彼女にとっ



て、楽しいばかりですまない、知らなかった現実に出会うとてもエキサイティングなものであり、同時に自分を振り返る学びの時だと報告し続けてくれた。現地の方々、現地を訪問している外国人、そして日本人にいたるまで現地で出会うさまざまな人との出会いを心から喜び大切にしてきた彼女が持ち帰ってくるものは何だろうか。まだ20代後半の彼女が学んだことをFVIとしても、豊かに生かしていくことを願っている。帰国後の報告も乞うご期待！

その他の活動（2013年12月～2014年2月）

弥生台キリスト教会（東京都）、万座温泉ホテル（群馬県嬬恋村）、東京武蔵野福音自由教会（東京都）、みどり野キリスト教会（横浜市）、麦の会（東京都）でFVIカタリストがセミナー、講演会等の奉仕させていただきました。共に労してくださった皆様に心より感謝いたします。なお、陣内スタッフは充電のため静養中です。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「FVI」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

*このニュースレターは、希望された方にemailによる配信または印刷物として郵送させていただいています。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

*国内のカタリストを指定して支援する場合、通信欄にカタリスト名をご明記ください（例：「柳沢指定」など）。

*海外の活動を応援する場合、通信欄にカタリスト名やプログラム名をご明記ください（例：「ラムスル氏指定」など）。

●「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6514-9251（柳沢）